

北陸先端科学技術大学院大学

北陸先端科学技術大学院大学 スケジュール等

HP	https://www.jaist.ac.jp/index.html
受入が難しい日程	錯覚で学ぶ脳の情報処理（日高昇平准教授）：2025年7-8月、2026年2月上旬は受け入れ不可

連絡事項：

No.	講座名	講座の概要	講師名	備考	受講者数について	オンライン対応	中学生対応
1	最新がん治療技術	日本人の死因の第1位は「がん」です。三割近くの人ががんで亡くなっています。がんに係る最新の治療技術についてやさしく講義します。本講座を通じて、日本の未来を担う子供たちに、がんの正しい知識や、生きること、命の大切さを理解してほしいと願っています。	教授 都 英次郎	・P C持参 ・プロジェクター、スクリーン使用	10名以上で実施	可	可
2	AIと人間の学習の違いを学ぼう	「AIと人間の学習」をテーマに、先端的なAI技術と人間の学習プロセスの違いや相互作用について講義します。AIがどのように情報を処理し、学習するのか、そしてそれが私たちの学び方とどう関わりあうのかを、実践的なワークショップやデモンストレーションを通じて体験し、未来の学習者としての役割を考える機会を提供します。	教授 長谷川 忍	・P C持参 ・プロジェクター、スクリーン使用	特になし	可	可
3	サイバーセキュリティって何だろう？	インターネット社会では、サイバーセキュリティが一つの重要な課題となります。本講座では、サイバーセキュリティの概要、情報セキュリティの3要素（CIA）、サイバーセキュリティ脅威（マルウェア等）やセキュリティインシデント対策を紹介します。	准教授 BEURAN, Razvan Florin	・P C持参 ・プロジェクター、スクリーン使用	特になし	可	不可
4	身近だけど奥深い川魚の話	アユやイワナなどの川魚を釣ったり食べたりしたことがある方もいるでしょう。この講座では、こうした川魚がいつどこにいて、どのような一生を送り、人間とどう関わりあっているのかを説明します。石川県内にいる珍しい川魚の話題もあります。川魚を事例に、環境と人間がどのようにすれば持続的に共存できるのか考えてみましょう。	准教授 吉岡 秀和	・P C持参 ・プロジェクター、スクリーン使用	クラス単位が望ましいが、相談次第で制限なし	可	可
5	ネット検索ページの価値って？	インターネットのウェブページは、検索しながら毎日のように使っていると思いますが、探したい情報が割とすぐに見つかるのはどうしてなのでしょう？実は、人々の評価をうまく活用しながら、コンピュータで計算できる優れた技術が発見したからなのです。「ネットワークの中心性」という考え方から、難しい数学には踏み込まず、技術史の一部をご紹介します。	教授 林 幸雄	・P C持参 ・プロジェクター、スクリーン使用	数人以上	可	応相談
6	生成AIの仕組み	近年生成系人工知能技術（生成AI）はよく話題になっています。言語テキストから画像やビデオ、プログラムコード、音声等様々なコンテンツを作り出すことが可能です。本講座は、特に画像を生成する技術に焦点をあて、生成AIの基本である深層学習という分野における生成モデルの仕組み、及びその応用事例を説明します。最新の研究や技術のデモンストレーションを通じて、生成AIの面白さを探りましょう。	准教授 謝 浩然	・P C持参 ・プロジェクター、スクリーン使用	特になし	可	可
7	錯覚で学ぶ脳の情報処理	見えたと思った図形などが、見えたまま世界にあるとは限りません。私たちが見えたと思う世界と現実の世界が一致しないことを錯視と呼びます。最近の研究では、錯視は単なる見間違いではなく、高度な脳の情報処理を反映していることが分かってきました。錯視ではないかと思ってみると、実は街中にもいろいろな錯視を起こす図形があります。身近で奥深い錯視から脳の情報処理について学びましょう。	准教授 日高 昇平	・2025年7-8月、2026年2月上旬は受け入れ不可 ・プロジェクター、スクリーンまたはディスプレイ使用	10名以上	可	可